「平清盛」ゆかりの地で誘客

来年1月21日～2013年1月14日開館～

ハーバーランドにはドラマ館 大輪田泊跡は歴史館がオープン

兵庫県の神戸市は平清盛ゆかりの地として、「KOBE de 清盛2012」事業をスタート。歴史をテーマにした神戸の魅力を全国に発信して観光客誘致に取り組んでいる。従来は、神戸ブランドに代表されるファッションやグルメ、スイーツといったおしゃれな都市観光のイメージが強い。同じ神戸市内にありながら、日本三名泉、日本三古泉に数えられる有馬温泉は、全国でも屈指の温泉観光地となっている。近年は、六甲山からの夜景、灘五郷の酒蔵など新しい観光素材の情報発信に力を入れている。今回は、平清盛が、現在の神戸の礎をつくったこともあり、神戸の恩人である清盛公を扱ったNHKの大河ドラマ「平清盛」放送に合わせて歴史をテーマにした観光客誘致に初めて本格的に取り組む。

「KOBE de 清盛2012」の概要

「KOBE de 清盛2012」事業の中心はNHKの協力を得て1月21日に神戸ハーバーランドに開館するドラマ館と大輪田泊跡に開館する歴史館。ドラマ館の開館する神戸ハーバーランドは現在の神戸港観光の中心地。歴史館の開館する中央卸売市場西側は、清盛の修築した大輪田泊跡の一部。周囲には清盛ゆかりの地のほか、大輪田泊から、兵庫津、神戸港に発展していく史跡も残っている。さらに大輪田泊跡を山側に移動すると福原京に関する史跡が点在する。

これらの史跡と歴史館を組み合わせた歴史ガイドツアーも期間中開催される。他にも神戸市内には、平清盛サテライトブースが6地区9カ所に設置を予定。ポスター掲示やチラシを設置。ドラマ館や歴史館などを紹介する映像が放映される予定。市内各地で清盛ゆかりの地を盛り上げる取り組みを応援していく。

今回の神戸の歴史や大河ドラマに関する取り組みの特長は、これまで地方で開催されていたものと異なり、観光都市・神戸との融合。従来の大河ドラマ推進協議会といった名称でなく「KOBE de 清盛2012」を採用しプロジェクトとして進められた。マスコットキャラクターは設定せず、ロゴや平清盛をアニメキャラクターにして、キービジュアルとして用意。メーンのドラマ館には、ドラマの内容に関する展示を集中させたほか、過去50年の大河ドラマの中で、神戸ゆかりの作品も紹介する。本来はサブ会場である大輪田泊会場には、屋外ステージの設置と歴史ガイドツアーの基地機能を持たせた。展示もドラマ館と同じようなものにならないように、歴史館ではオリジナルで地元神戸の会社が制作した平清盛のアニメーションが放映される。

さらに源平合戦の後、ほとんど痕跡が残っていない、まさに幻の都である福原京を、ドラマ館では、CGとジオラマで再現。歴史館では、福原京のイメージをグラフィックで表現。さらにオリジナルアニメーション中で、神戸と清盛の関わりを紹介する中で登場するなど、展示や表現にも従来より工夫を加えた。ドラマ館の入場券は大人600円、小中学生300円。歴史館の入場券は大人300円。小中学生150円。2館セット券は大人700円、小中学生350円。団体割引入場券、障害者を対象とした特別割引入場券も設定。前売券の販売もスタートした。

清盛と神戸

平清盛と神戸の結びつきは、清盛が800年以上も前に、「中国との貿易は日本にとって大きな利益をもたらすと」考え、当時大輪田泊と呼ばれていた兵庫の港の修復に着手したこと。湊の前面に人工島を築いて安全な碇泊地を設けた。この人工島が「経ヶ島（きょうがしま）」。大型の宋船が港に出入りを可能となり、盛んに貿易を行えるようになった。また清盛は港を軸とした新しい政治を目指し、1180年、現在の神戸市兵庫区の福原の地に都を移した。わずか半年ながら、福原京は壮観な姿であったと伝えられている。清盛にとって神戸は夢の地であった。

神戸を代表する観光地である異人館のある神戸北野。ここは平清盛が福原遷都の際に、禁裡（きんり）守護・鬼門鎮護の神として京都の北野天満宮を勧請（かんじょう）して北野天満神社を建立し、僧信海を置いて村を北野村と呼ぶようにしたといわれている。

兵庫区にある厳島神社は、福原遷都の際、平清盛が平家一門の氏神として深く信仰している安芸国厳島神社を福原京の周り七つの地に勧請したもののひとつ。

ドラマ館概要

ハーバーランド会場には、大河ドラマの世界を体感できる「ドラマ館」（神戸市中央区東川崎町ハーバーランドセンタービル内）がオープン。開催期間は1月21日～2013年1月14日まで。

エントランスゾーンは、築地塀、八脚門をモチーフにしたデザイン。海をテーマに、ドラマの世界を表現したコラージュ映像も展示されている。

幻の福原京ゾーンは、「幻の都福原京」造営の目的や清盛の意図などを探るゾーン。CGを使用し、ドラマの設定をもとに福原京を再現。迫力ある映像で清盛が目指した都の姿が見られる。

福原京の再現ジオラマも展示。映像と同じくドラマの設定を軸に福原京から大輪田泊までを含んだ清盛の「夢」の都の全貌が一目でわかる。

映像シアターゾーンでは、100インチの大型映像シアターを設置。清盛と神戸の関係を軸に大河ドラマのテイストも含ませたオリジナル映像を放映。座席数は51席。

清盛青春ゾーンには、若き日の清盛にまつわるエピソードとともに、撮影で使用した衣装や小道具を展示。記念撮影コーナーでは、ドラマの印象的なシーンをイメージした背景をバックに写真撮影ができる。

清盛を巡る女性たちをテーマにしたコーナーでは、清盛に関わりの深い女性たちを豪華な衣装や小道具とともに紹介。大河ドラマや映画の舞台となった神戸の街を紹介。清盛ゆかりの地を巡るまち歩きマップも紹介されている。

ドラマ館の壁面には、平安物語絵巻や、清盛台頭のきっかけとなった保元の乱・平治の乱を描いた保元合戦図屏風を展開。

ドラマ館の外壁には、大河ドラマ「平清盛」の世界観をイメージしたパターンデザインを展開する。

開催時間は9時～17時。

観光バスの駐車場は、主にモザイクパーキング（神戸ハーバーランド内）を用意。収容台数は観光バス（3レーン最大30台収容、土日祝は2レーン最大20台収容）。利用料金は3時間まで3千円、3時間を超えると1時間ごとに1千円増。

歴史館概要

大輪田泊会場には、清盛の生きた時代を感じられる「歴史館」（神戸市兵庫区中之島2丁目中央卸売市場西側）がオープン。開催期間はドラマ館と同じで、1月21日～2013年1月14日まで。

「清盛の時代」ゾーンは清盛が生きた時代を解説パネルと疑似体験で紹介。現代から遡る年表を展示した「タイムトンネル」を潜り抜けると、平安時代の暮らしを知れるコーナーに。平安時代の衣食住を中心に紹介。模擬甲冑を着て重さを体験するなどの体験コーナーもある。

「清盛と神戸」ゾーンは清盛と神戸の結びつきをアニメーションと解説パネルで紹介。若き日の清盛の活躍をオリジナルアニメーションで紹介。清盛が私財を投じてまで築港に努めた「大輪田泊」と幻の都「福原京」をグラフィックで紹介。様々な清盛像や布袋寺蔵の「入道清盛」肖像画や「経ヶ島経石」「杭片」など貴重な資料も展示される。

大河ドラマ情報ゾーンは、ドラマ出演者や人物相関図、ドラマストーリーを紹介。主要出演者の衣装、持ち道具の展示や、ドラマで使用される美術装飾、小道具などが設定資料と共に展示され、大河ドラマの内容をより深く知ることができる。

海の覇者ゾーンでは、清盛の日宋貿易への夢を知ることができる。日宋貿易によって新たな時代を切り開こうとした清盛の夢の足跡を、貿易でもたらされた文物や文化とともに解説。また、神戸のまち歩きの観光案内コーナーも設置。大河ドラマや映画の舞台となった神戸の街を紹介。清盛ゆかりの地を巡るまち歩きマップも紹介されている。

ハーバーランド会場ドラマ館内部のイメージ

ハーバーランド会場ドラマ館　幻の福原京をジオラマで再現

ハーバーランド会場ドラマ館内部の構成のイメージ

矢田 立郎
「KOBE de 清盛」推進協議会会長
（神戸市長）

2012年は清盛の夢の地・神戸に

2012年大河ドラマ「平清盛」は神戸が舞台となります。

平清盛は、約800年以上前に日宋貿易を進めるため「大輪田泊」を修築し、現在のみなとまち神戸の礎を築いた大変ゆかりの深い人物です。

神戸市ではドラマの放送を契機に、多くの観光客に清盛ゆかりの地である神戸のまちの魅力を知ってもらうため、「KOBE de 清盛 2012」を開催します。

2012年は清盛の夢の地である神戸に遊びに来てください。

有馬温泉周辺の清盛ゆかりの地

有馬温泉は日本の三名泉に草津、下呂とともに、道後、白浜とともに日本の三古泉に数えられる、歴史と伝統ある温泉地。神戸の中心街三宮や元町からも電車利用で30分程度と比較的近い距離にあり、ドラマ館や歴史館からのアクセスも便利。周辺には、清盛ゆかりの史跡も残る。また、豊臣秀吉が造らせた「湯山御殿」の遺構と出土品を保存・公開するとともに、秀吉とゆかりの深い有馬温泉の歴史と文化を紹介する「太閤の湯殿館」では、大河ドラマ「平清盛」に登場する重要人物である後白河法皇と建春門院が1175年に有馬温泉に入湯したことが紹介されている。

有馬温泉観光協会で今年作成した有馬百人一首にも清盛の娘である建礼門院の歌が選ばれている。

多聞寺（神戸市北区有野町唐櫃）

平清盛が福原遷都のとき、この地が鬼門の方向にあり、新都の守護として建立した寺。平家の盛衰と運命をともにし廃寺になろうとしていたものを、寛正3年（1462年）現在の地に移し、建立された。

温泉寺（神戸市北区有馬町）

有馬温泉寺は、薬師如来のお導きで有馬温泉を訪れた僧・行基によって724年（神亀元年）開基したと伝えられる黄檗宗の由緒ある寺。本堂には重要文化財の薬師如来と十二神将像が安置されている。温泉寺には清盛の石塔がある。いつ、だれが建てたのか不明だが、平家の落人によるものだと伝えられている。

有馬百人一首

有馬温泉にはこれまで多くの歴史上の人物が訪れ和歌を残している。3千を超える歌の中から100首を選び「有馬温泉百人一首」を作成した。読み札の絵柄には味わいのある切り絵を採用。藤原定家や豊臣秀吉、近代では与謝野晶子、清盛ゆかりでは、建礼門院（清盛の娘）の歌が選ばれている。

有馬百人一首は旅館ホテル・土産店で販売中。価格は2100円。

有馬温泉へのアクセス

三宮から有馬温泉「三宮」駅→神戸市営地下鉄「谷上」駅→神戸電鉄「有馬口」駅→神戸電鉄有馬線「有馬温泉」駅。

直通バスも運行。

温泉寺

多聞寺

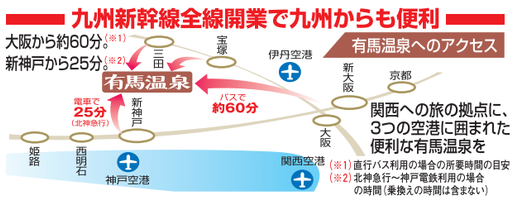
有馬百人一首

有馬温泉　金泉

有馬グランドホテル 078-904-0181	有馬ビューホテル 078-904-2295	有馬ロイヤルホテル 078-904-0541	奥の坊 078-904-0035	角の坊 078-904-0771	上大坊 078-904-0531
欽山 078-904-0701	銀水荘別館兆楽 078-904-0666	月光園鴻朧館 078-903-2255	月光園游月山荘 078-904-0366	古泉閣 078-904-0731	御所坊 078-904-0551
有馬山叢 御所別墅 078-904-0554	小宿とうじ 078-904-0708	高山荘華野 078-904-0744	竹取亭円山 078-904-0631	中の坊瑞苑 078-904-0781	ねぎや陵楓閣 078-904-0675
橋乃家別館嵐翠 078-904-0825	旅籠 078-903-6456	兵衛向陽閣 078-904-0501	ホテル花小宿 078-904-0281	御幸荘花結び 078-904-0166	ミントリゾートインアリマ 078-903-0023
やまと 078-904-0386	龍泉閣 078-904-0901	有馬御苑 078-904-3737	メープル有馬 078-903-5000	かんぽの宿有馬 078-904-0951	天地の宿 奥の細道 078-907-3555

【お問い合わせは】
社団法人 有馬温泉観光協会
有馬温泉観光総合案内所（TEL.078-904-0708）
〒651-1401 神戸市北区有馬町790−3
ホームページ http://www.arima-onsen.com/

九州新幹線全線開業で九州からも便利
大阪から約60分(※1)
新神戸から25分(※2)



KOBE de 清盛 2012

神戸が来年の大河ドラマ
～KOBE de 清盛ドラマ館・歴史館

大輪田泊会場　歴史館のイメージ

「清盛の夢」ゾーンは、会場周辺や神戸市内に点在する清盛の足跡や遺跡や出土品で辿る。平氏に巨万の富をもたらした「日宋貿易」。交易品の実物展示を中心にパネルを使って詳しく解説。神戸市内に残る清盛の足跡を紹介し神戸と縁が深かったことを再認識できる。また、歴史ガイドツアーの拠点にもなる。

「神戸の歩み」ゾーンは、大輪田泊から兵庫津、そして神戸港への遍歴を紹介。神戸の移り変わりを感じられるゾーン。現在の神戸港の最新データも紹介し、いつの時代も変わらず重要な港湾であることがわかる。

屋外ステージなどの取り組み

歴史館の屋外スペースは、イベントスペース、飲食物販スペースを設置。

イベントスペースでは、「KOBE de 清盛20 12」のPRキャラバン隊「神戸・清盛隊」によるパフォーマンスを土日に開催。平日は「神戸・清盛隊」によるグリーティングや来場客との写真撮影を行う。また、市民の文化交流の場としても活用される。

飲食物販スペースでは、土日祝を中心に中央卸売市場の協力により朝市を開催。移動販売車による飲食物の販売も毎日実施する。

さらに屋外広場のシンボル、来場者の写真撮影スポットとして平安絵巻をデザインした「絵巻物ウォール」を設置。海や船貿易にゆかりの深い清盛をイメージし、船を象ったベンチを設置している。

平清盛が修築した大輪田泊跡が会場
オリジナルアニメで清盛と神戸を紹介

大輪田泊会場の構成のイメージ

屋外ステージでは清盛隊が歴史ロマンをパフォーマンス

駐車場は、第一駐車場（大輪田泊会場内）乗用車56台、観光タクシー待機4台、大型バス8台。第二駐車場（会場南側空地）乗用車38台、大型バス9台。料金は1回利用ごとで、乗用車500円、自動二輪200円、大型バス2千円。

交通アクセスが至便

神戸へは、航空機の場合、大阪国際（伊丹）空港と神戸空港、関西国際空港の3空港が利用できる。また関西国際空港と神戸空港間は、高速船の神戸ベイシャトルが運行されている。神戸空港からは、ポートライナーを利用して、神戸の中心地三宮へ。

JRの場合、新神戸駅は山陽新幹線、山陽・九州相互直通新幹線が全て停車する。新神戸駅から三宮へは北神急行を利用して一駅。

ハーバーランド会場がある神戸ハーバーランドは、JR神戸駅と市営地下鉄「ハーバーランド駅」、各私鉄が乗り入れる「高速神戸駅」が隣接。大輪田泊会場の最寄り駅は市営地下鉄「中央市場前駅」。ハーバーランド駅からは地下鉄で1駅。2会場の移動手段としては、両会場を結ぶ水陸両用バスの観光コースが設定される予定。

他にも神戸には、多数のフェリーや高速バスが乗り入れている。

大輪田泊会場の屋外スペースのイメージ

神戸・清盛隊

歷史ガイドツアーで巡る清盛ゆかりの地

大輪田泊会場周辺には清盛ゆかりの地が点在

歴史館「歴史ガイドツアー」

大輪田泊会場の歴史館を拠点に周辺の「清盛ゆかりの地」を散策するガイドツアーを開催。歴史あふれる神戸を体験できる。開催期間は歴史館と同じ。基本コースを2コースとオプションコースを2コース設定。また、季節限定コースも設定。いずれのコースも定員は20人で、記念品付き。ツアー内容に加えてオプションプランも実施。オプションプランでは、ツアーコース中にある商店に立ち寄り試食、試飲などができるものもある（季節限定コース中心に組み込まれる）。

●基本1時間コース

歴史館と兵庫津エリアを効率よく巡るコース。清盛が日宋貿易の拠点とするため修築した大輪田泊を中心にゆかりの地をめぐる。来迎寺、古代大輪田泊の石椋、能福寺、真光寺、清盛塚の名所旧跡を訪れる。料金は大人300円、小中学生150円。

●基本2時間コース

1時間コースよりも詳しく兵庫津エリアを巡る。1時間コースの名所旧跡に加え、金光寺、薬仙寺、和田神社も訪れる。料金は大人500円、小中学生250円。

●オプションツアー①

公共交通機関利用の来場者にお薦めのコース。歴史館からJR兵庫駅までの帰り道をコースに組み込んだ。移動時間を活用しながらまち歩きが楽しめる。清盛塚、真光寺、能福寺、札場の辻跡、来迎寺、古代大輪田泊の石椋、福厳寺、福海寺、蛭子神社を巡る。所要時間は1時間30分。料金は大人400円、小中学生200円。

●オプションツアー②

歴史館からドラマ館に移動する来場者にお薦めのコース。ドラマ館に移動がてら歴史散策。清盛塚、真光寺、能福寺、七宮神社、鎮守稲荷神社、松尾稲荷神社、ダイエー発祥の地、横溝正史生誕地碑を巡る。所要時間は2時間。料金は大人500円、小中学生250円。

●春夏特別ガイドツアー

幻の都福原京を巡るコースで、「遷都の日」6月2日と「土木の日」11月18日に開催予定。荒田八幡神社、祇園神社、雪見御所旧跡、雪御所町公園、熊野神社、長福寺、湊川隧道、牧野富太郎植物研究所跡、願成寺を巡る。所要時間は2時間。料金は大人500円、小中学生250円。

主な清盛ゆかりの史跡

●清盛塚・琵琶塚（清盛・経正）

大輪田泊会場近くにある。清盛の供養塔十三重の塔は、清盛の遺骨を持ち帰った円実法眼（えんじつほうげん）が埋葬した清盛の墓と信じられていた。琵琶塚は、もとは前方後円式の古墳だったが、平家物語の琵琶の名手平経正に結びつけて琵琶塚（経正塚）と呼ばれるようになっている。

清盛塚

●能福寺（清盛出家・遺骨の地）

大輪田泊会場近くにある。清盛の剃髪（ていはつ）出家（しゅっけ）したといわれる寺。住職の円実法眼が清盛の遺骨を持ち帰ったという逸話もある。境内には平清盛の墓ともいえる菩薩をとむらった「平相國廟（へいしょうこくびょう）」がある。また境内にある日本三大大仏の兵庫の大仏とその台座の中にある重要文化財の「十一面観音像」、神戸事件で責任を取って自害した「備前藩士滝善三郎正信の供養塔」などの史跡が有名。

能福寺

●来迎寺（松王丸・妓王・妓女）

大輪田泊会場近くにある。寺伝によると、平清盛が経ヶ島を築造の際、竣工直前に暴風雨によって二度にわたって破壊されたため、陰陽博士に占わせ人柱をたてることになったが、「松王丸（まつおうまる）」という清盛の小姓が、この時、身代わりとなり、その犠牲によって無事に経ヶ島が築造されたといわれている。境内には、松王丸（まつおうまる）の供養塔と清盛が愛した白拍子妓王（ぎおう）・妓女（ぎじょ）の五輪塔などがある。

来迎寺

●雪見御所跡（神戸市兵庫区雪御所町）

湊山小学校の北西角に「雪見御所跡（ゆきみごしょあと）」の碑がある。平清盛は仁安二年（1167）に太政大臣を辞してこの地に隠居後、没するまでの約10年間を雪見御所で過ごしたといわれている。雪見御所で、大輪田の泊の修築や対宋貿易、福原遷都　関連などの大事業が計画され、政令が出されたといわれている。清盛没後、平家の都落ちの際に、平氏はすべてを焼き払った。

雪見御所跡

ハーバーランド会場ドラマ館、大輪田泊会場 歴史館　入場券について

入場券の種類と区分		ドラマ館＆歴史館セット券		ドラマ館		歴史館	
		前売券	当日券	前売券	当日券	前売券	当日券
普通入場券	大人	600円	700円	500円	600円	200円	300円
	小中学生	300円	350円	250円	300円	100円	150円
特別割引入場券	大人	—	—	—	300円	—	150円
	小中学生	—	—	—	150円	—	80円
団体割引入場券	大人	—	630円	—	540円	—	270円
	小中学生	—	320円	—	270円	—	130円

※特別割引入場券：障害者手帳、療育手帳等を所有する方及びその介助者１名に適用。
※団体割引入場券：15名以上の大人・小中学生により構成する団体に適用。
※小学生未満（未就学児）は無料。
※「のびのびパスポート」を所有する小中学生は、会場のチケット売場で提示すれば無料。
◆KOBE de 清盛 2012 入場券販売管理センター TEL.078-599-5803（平日 9:00～17:00）

＜大輪田泊会場の駐車料金＞

車両	料金
乗用車	500円/回
自動二輪	200円/回
大型バス	2,000円/回

駐車場営業時間 8:30～18:00（予約制）

＜問い合わせ先＞
「KOBE de 清盛」推進協議会事務局
神戸市産業振興局観光コンベンション推進室内
TEL：078―322―6381　FAX：078―322―6138
「KOBE de 清盛2012」公式ホームページ
http://kobe-de-kiyomori.jp